

広報 たけた

TAKETA Public Relations No.4

7

2005

市長所信表明 平成17年度一般会計予算

春の叙勲
助役・教育長人事

まちの話題 会津若松交流事業・久住高原の唄日本一大会・稲葉ダム定礎式他
保健だより・医師会病院から・みんなの介護保険
みんなの広場・すくすく1歳・お誕生おめでとう
別冊「たけたん情報」／竹田市のこよみ 2005年7月

市長所信表明

6月14日に開会した平成17年度竹田市議会第1回定例会における提案理由の説明に先立ち、牧市長が就任して初の所信表明を行いました。

「三つの愛、五つのわ」 そして笑顔

私は、私の信条であります「三つの愛、五つのわ」を市政の基本理念として位置づけました。すばらしい自然、恵みはぐくみいただく大地、そして様々な縁で結ばれる隣人を愛しましょう。その上での五つの「わ」が後世に胸を張って託せるまちづくりのキーワードと確信しています。

また、先日あるテレビ番組の中で、もうひとつのキーワードとして「笑顔」を上げました。笑顔は心を豊かにし、地域に活力を生じ、健康をもたらし介護予防にも通じます。だからこそ「破顔一笑声かけ運動」を広く市民の皆様へ訴え、「安全、安心誰もが笑顔で暮らせる竹田市づくり」を目指していきます。

調和のとれたまちづくり

地方における財政運営は、国の三位一体改革の名の下に、国庫補助金の削減や地方交付税の

削減等、極めて厳しい状況であり、多少の痛みは分かち合わねばならないと考えています。が、少子高齢化の進行や急激な社会情勢の変化に対応し、できる限り市民の皆様のニーズに答え得る行政サービス体制を確立するとともに行財政基盤の強化と効率化を目指します。

職員定数につきましては、現在、職員1人当たりの人口割合が55・8人と合併9市の中でも、最も低い状態ですので、今後定員適正化計画を策定する中で具体的に検討していきます。

さらに、合併前の1市3町の一体的な振興をめざし、それぞれの歴史・文化・伝統を尊重しながら、調和のとれたまちづくりを進めていきます。

市民の皆様からご意見を賜る中で策定がなされた「新市建設計画」のまちづくりの4つの基本理念、①地域連携による人・地域社会の育成 ②地域特性を活かした便利で快適な生活環境の形成 ③地域資源による活力と創造力の形成 ④広域的観光

ゾーンの形成と交通網体系の充実、のもとに、「自然・歴史・文化を育む名水名湯田園観光都市」の実現に向けたまちづくりを、着実に進めてまいりたいと考えています。

空き家対策

市政運営に当たったての主な取り組みとして、公約のひとつである全域的な空き家調査については、すでにインターネットや広報紙等で市民の皆様に呼びかけを行っており、これからは自治会を通してきめ細かい調査に入ることをしています。集まった情報は広く県内外の自然を求める方々に発信し、転入促進を図っていききたいと考えています。

さて、新市建設計画に位置づけられた基本方針にのっとった形で諸事業の説明をさせていただきます。

「自然と共生した 住みやすい里づくり」

名水・名湯をはじめ、国立、国定公園に名を連ねる雄大な草原、深山幽谷、新たにラムサール条約に登録が期待されます坊がツル等、他に類を見ない自然環境を市民共通の貴重な財産として、市民一人ひとりが情報発

信できるようにお願いしてきたいと思っています。そうすることで多くの交流人口が生まれます。また、地域防災計画の策定に早急に着手し、消防・救急、各種災害に対する備えを整えるとともに、防火水槽の新設事業を進め、非常備消防組織の充実強化により、より安全で、安心なまちづくりを推進したいと思っています。

私は、社会資本の整備が竹田市の未来を大きく左右する施策であると考えています。

まず水質保全については、できることからということで合併処理浄化槽整備事業等に取り組んでいます。山紫水明の街竹田市の名に恥じぬためにも、旧竹田市街地ならびに直入町人家連坦地の汚濁水処理を今後どうするか、相当の資金投入も覚悟しなければならぬので議員や市民の皆様と議論していききたいと考えています。

さて竹田市の命運を握る緊急の課題が地域高規格道路「中九州横断道路」です。平成19年には大野町まで開通されることとなつていますが、それから先竹田經由荻町までの早期着工を、強く国や県に働きかけ、1日も早い完成を目指したいと思っています。そのためにも道路特定財源の堅持を議会と連携を図りながら訴えていきます。

また、国道や県道、市道等の市内の道路網を有機的に結ぶ「道路ネットワーク」の形成を進める計画ですが、交通量の少ない路線についてはいわゆる1・5車線改良で事業の促進を図っていきます。

なお、竹田水害緊急治水ダム建設事業による「稲葉ダム」の建設が着々と進められ、6月をめたく定礎式を迎えたところですが、これについても、その早期完成と、引き続いて「玉来ダム」の早期着工を国土交通省河川局にお願いしていきます。

「歴史と文化を守り、 未来を担う人づくり」

将来を担う子どもたちが、明るい希望が持てるような教育環境の整備を進めていかなければなりません。

新市の未来を支える人材を育む教育と県下有数の文教地区の形成をめざし、学校教育の充実と教育環境の整備を図るとともに、市民の皆様が心豊かで健やかな生活を送ることができるよう、生涯学習、スポーツ振興に力を注ぎ、郷土の大切な伝統芸能や芸術文化活動の支援に努めます。

学校教育については、南部小学校並びに南部幼稚園の建設事業を進めるとともに30人学級の

実現を国に強く要望していききたいと思います。生涯学習については、市民の皆様が自主的な生涯学習を支援し、地域に根ざした公民館活動や学習活動を推進してまいります。

スポーツ振興については、総合運動公園の最終的な整備を図り、市民の皆様が参加しやすいスポーツ教室やスポーツイベントの開催を通じて、生涯スポーツの振興に努めていきます。3年後に迫った二巡目大分国体では、成年女子、成年男子、少年女子のソフトボール競技の竹田市での実施が決定していますので、これに向けたグラウンドの整備も進めていきます。

また、国指定史跡「岡城跡保存整備事業」をはじめとした、文化財の保存と活用にも努めます。

「やすらぎと安心に満ちた 文えあうまちづくり」

本格的な少子高齢化社会を迎え、地方にあっても核家族化が進む等、家庭、地域、社会のあり方が大きく変化する中で、市民の皆様が健康でお互いに支え合えるまちづくり、地域で育てる子育てまちづくりを推進します。

まず、高齢者の方々が地域で安心して暮らせるよう、介護・

保健・福祉サービスの向上に努め、生きがいづくりと健康づくり等の生活支援を進めます。また、養護老人ホーム南山荘の施設整備を行い、入居者の快適な生活に供するとともに、障害を持つ方々が、そうでない人々と一緒に、安心して、支えあいながら、生きがいを持って笑顔で暮らしていただけるように、自立支援を行ないます。旧宮砥小学校の跡地利用も進めます。

子育て環境の整備についても、安心して子どもを産み、健やかに育てられる環境づくりのために、小児科診療確保支援事業に引き続き取り組むと同時に、南部幼稚園に放課後児童クラブの建設を進めます。

「自然の恵みを活かし 結び合うまちづくり」

新市を支える基幹産業は農林畜産業であり、この振興・発展なくして、竹田市の将来を語ることはできません。県下有数の農業産出額と一戸当たりの農業所得を誇る竹田市の農業は、営々と培われた農業者の日々の地道な研鑽と重厚な農作業の積み重ねによる賜です。新市の恵まれた気候や地勢を活かし、農林畜産物の生産振興体制を整え、現在の農業を基盤とした産物のブランド化を図り、高付加

価値の産地・産品づくりを推進していきます。また竹田直入地方振興局や大分みどり農業協同組合等の関係機関と連携を深めながら、中山間地域等直接支払制度の有効な活用を図り、集落営農を推し進め、担い手の育成と企業のセ恩斯を備えた農業者の育成に努めると同時に、高齢農業者等の生き甲斐農業を推進することで「新鮮・安全・安心」の消費者ニーズに対応しうる直売方式の発展とアンテナショップ事業の拡大を図り、「地産地消のメッカ・竹田市」を目指します。また、プラムをはじめとした特産物チャレンジにも支援を行なっていくきます。

県下でも模範的な畜産農家を多数有する畜産業についても、更に経営基盤の強化を図るため、肉用牛振興施策を積極的に進める考えです。林業については、椎茸の種駒購入に対する県の補助が昨年度をもって廃止されましたが、竹田市特産の椎茸生産の振興を図るため、市単独事業として種駒の購入費助成を引き続き行います。また、国土保全、水資源の供給など、森林の公益的機能の活用のため、林道の整備などを進めます。

商工業の発展は、旧一市三町の商工会議所、商工会の連携を図りながら、賑わいと活気のある市街地づくりを目指し、空き

店舗等を活用した拠点づくりを進めていきます。

本市に欠けている農産物の加工工程については、雇用の場創出の観点からも、可能性について関係者と協議を重ねていききたいと考えています。

観光については、くじゅう連山や祖母・傾山系をはじめ、雄大な草原、広大な大地、そして名水、名湯と、すばらしい自然の恩恵に浴しています。これらの点在する稀有な財産を、点から線へ、線から面への展開を図り、市民の皆様のお力添えをいただく中で、全国に向けて情報を発信し、竹田市そのもののブランド化と「住んで良し 訪れて良し」のまちづくりを進めます。

「自然の恵みを活かし 結び合うまちづくり」実現のためには、農業、観光、商業の三産業の強い連携が不可欠です。新竹田市の生命線として、ツーリズムを含めた農業振興と観光振興で交流人口の増加を図り、商店街の活性化を図ります。

「公民協働による ふれあう地域づくり」

市民の皆様と行政とが、お互いの信頼と役割分担で協力関係を確立し、一緒になって、新市のまちづくりを進めていくこ

とこそが、これからあるべき姿だろうと考えています。男女共同参画の推進をはじめ、計画づくりから事業段階への推進を市民の皆様と共に進めていきます。

また、自治会活動を支援することにより、自治会単位で様々な行事に取り組んでいただき、高齢者や一人暮らしのお年寄りの方々に豊かな生きがいのある暮らしを醸成することができると思っています。

なお、財政が厳しいため補助金的大幅カットを余儀なくされる中で、地域おこし分については活性化を図る観点から、ほぼ昨年並みの予算を確保したところです。

地方分権、そして三位一体の改革が進められる中で、これと併行して市町村合併の取り組みが進められ、大きな負荷がかかってくるが、地方自治体には活力に満ちた個性ある地域社会の実現のための大きな役割を果たしていくことが強く求められています。私も、希望に燃える新生「竹田市」の創造に向け、粉骨碎身の努力を惜しまぬ覚悟です。市民の皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

『新生』竹田市のまちづくり

平成17年度の一般会計予算と主な事業

平成17年4月1日に新竹田市が誕生しましたが、竹田市長及び市議会議員が選出され本予算が成立するまでの間は、新市の行政運営に支障を来すことのないよう必要最小限の経常的経費※1を見積もった「暫定予算」を編成し、これを執行してきました。

4月の選挙において市長及び市議会議員が選出され、6月の第1回竹田市議会定例会で、新竹田市のまちづくりの根幹となる平成17年度の本予算が議決されましたので、その内容をご紹介します。

※1 経常的経費：毎年度の行財政運営に必要な、固定的経費で、主なものは人件費や扶助費、公債費など。

「一般会計予算の概要」

新竹田市の一般会計本予算総額は、221億4,427万円となりました。本予算の本身は、平成17年度の行財政運営に必要とする現年度分予算と、旧1市3町の一部予算を引継いだ平成16年度の過年度分予算を合算したものと なっています。

自治体の予算会計は通常毎年度4月1日から3月31日までですが、未収未払の整理をする期間として翌年度の4月1日から5月31日まで2か月の猶予期間が設けられ、当該年度の決算を完了することとなっています。これを「出

納整理期間」といいます。

例えば、当該年度の3月31日に終了する補助事業があった場合、国・県からの補助金は翌年度の4月から5月にかけて収入され、また、支出についても事業完了後となりますから、4月から5月にかけて支払をすることになります。

しかし、今回の新市発足が4月1日であることから、旧市町は3月31日での消滅し、出納整理期間もなくなるため、旧市町の未収未払分を新市で引継ぎ、平成17年度現年度分予算とともに予算計上し、収支の整理を図っていくこととなります。

このため、本予算を現年度分と旧市町引継分の過年度分に区分して計上し、新市の実際の予算規模（現年度分）と旧1市3町合計の予算規模が比較できるようにしました。

また、予算概要を表すグラフについても、新市予算の現年度分と旧1市3町予算の合計額を图示比較しています。

全体額で見ると、新市の現年度予算は旧1市3町予算の合計額より歳出規模で19億円程減っており、数字上では合併の効果がある程度見られます。しかし、歳入不足から基金の繰入れ等に依存する予算編成となっており、今後も行財政改革を強く押し進めていかなければなりません。

歳 入

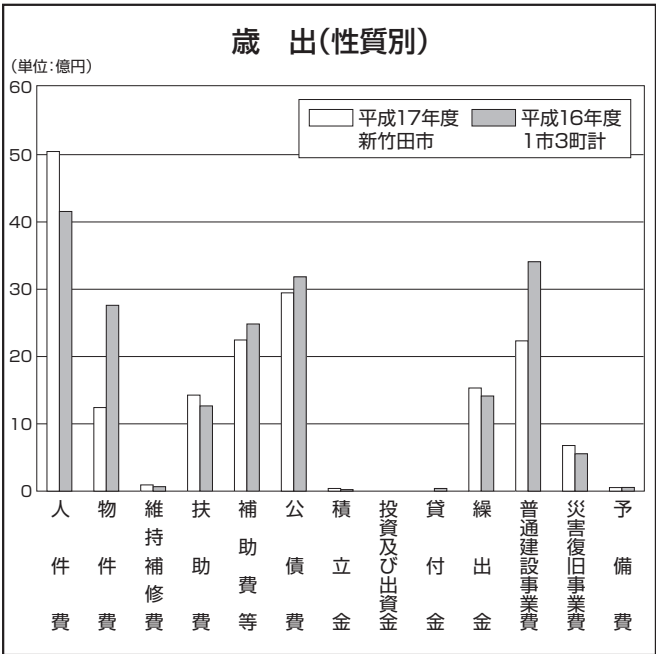
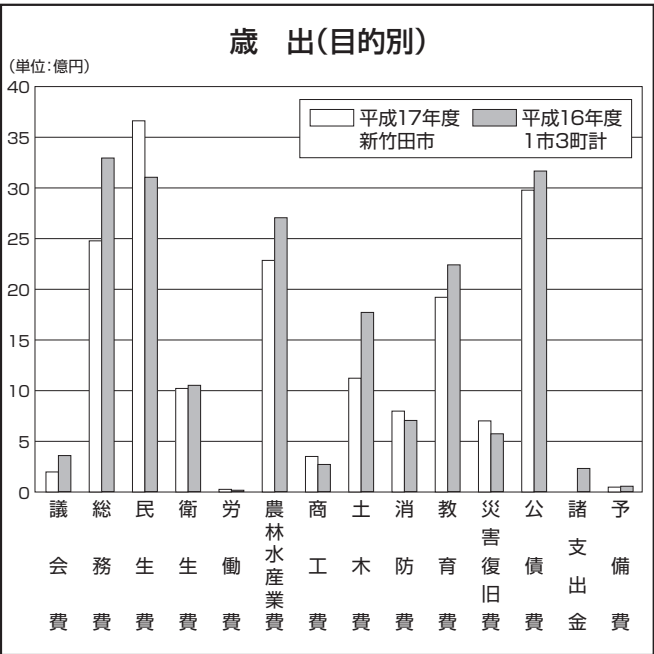
費 目	平成17年度 本予算額（円）	本予算の内訳		平成16年度 1市3町計（円）	対前年度 増減額（円）
		現年度予算額（円）	過年度予算額（円）		
市 税	19 億 221 万	18 億 6,614 万	3,597 万	18 億 5,308 万	1,306 万
地方譲与税	5 億 4,597 万	4 億 3,500 万	1 億 1,097 万	3 億 7,349 万	6,151 万
利子割交付金	900 万	900 万	—	1,520 万	△ 620 万
配当割交付金	200 万	200 万	—	454 万	△ 254 万
株式等譲渡所得割交付金	100 万	100 万	—	157 万	△ 57 万
地方消費税交付金	2 億 5,000 万	2 億 5,000 万	—	2 億 6,261 万	△ 1,261 万
ゴルフ場利用税交付金	1,500 万	1,500 万	—	1,424 万	76 万
自動車取得税交付金	1 億 2,000 万	1 億 2,000 万	—	1 億 1,673 万	327 万
地方特例交付金	4,035 万	4,035 万	—	4,398 万	△ 363 万
地方交付税	74 億 4,333 万	74 億 4,333 万	—	73 億 6,897 万	7,436 万
交通安全対策特別交付金	500 万	500 万	—	510 万	△ 10 万
分担金及び負担金	3 億 8,099 万	3 億 8,099 万	—	2 億 9,976 万	8,123 万
使用料及び手数料	2 億 3,640 万	2 億 3,640 万	—	2 億 2,143 万	1,497 万
国庫支出金	11 億 8,618 万	11 億 8,618 万	—	15 億 351 万	△ 3 億 1,733 万
県 支 出 金	16 億 7,866 万	16 億 7,866 万	—	22 億 4,033 万	△ 5 億 6,167 万
財 産 収 入	3,687 万	3,687 万	—	4,289 万	△ 602 万
寄 附 金	20 万	20 万	—	1,594 万	△ 1,574 万
繰 入 金	11 億 510 万	11 億 510 万	—	17 億 630 万	△ 6 億 120 万
繰 越 金	—	—	—	2 億 1,729 万	△ 2 億 1,729 万
諸 収 入	55 億 6,761 万	3 億 2,186 万	52 億 4,575 万	2 億 1,840 万	1 億 346 万
市 債	16 億 1,850 万	16 億 1,850 万	—	28 億 6,641 万	△ 12 億 4,791 万
合 計	221 億 4,427 万	167 億 5,158 万	53 億 9,269 万	193 億 9,177 万	△ 26 億 4,019 万

目的別歳出

費 目	平成 17 年度 本予算額 (円)	本予算の内訳		平成 16 年度 1 市 3 町計 (円)	対 前 年 度 増減額 (円)
		現年度予算額 (円)	過年度予算額 (円)		
議 会 費	2 億 475 万	2 億 257 万	218 万	3 億 5,515 万	△ 1 億 5,258 万
総 務 費	26 億 2,962 万	24 億 8,412 万	1 億 4,550 万	32 億 9,294 万	△ 8 億 882 万
民 生 費	37 億 1,455 万	36 億 5,747 万	5,708 万	30 億 9,773 万	5 億 5,974 万
衛 生 費	10 億 9,685 万	10 億 1,438 万	8,247 万	10 億 4,549 万	△ 3,111 万
労 働 費	970 万	950 万	20 万	529 万	421 万
農林水産業費	23 億 9,645 万	22 億 7,585 万	1 億 2,060 万	26 億 9,729 万	△ 4 億 2,144 万
商 工 費	3 億 6,648 万	3 億 4,620 万	2,028 万	2 億 6,418 万	8,202 万
土 木 費	12 億 838 万	11 億 1,277 万	9,561 万	17 億 5,935 万	△ 6 億 4,658 万
消 防 費	8 億 33 万	7 億 9,048 万	985 万	6 億 8,857 万	1 億 191 万
教 育 費	19 億 7,676 万	19 億 1,288 万	6,388 万	22 億 2,799 万	△ 3 億 1,511 万
災 害 復 旧 費	7 億 8,805 万	6 億 9,678 万	9,127 万	5 億 5,776 万	1 億 3,902 万
公 債 費	29 億 7,199 万	29 億 7,024 万	175 万	31 億 5,801 万	△ 1 億 8,777 万
諸 支 出 金	39 億 5,036 万	36 万	39 億 5,000 万	2 億 1,150 万	△ 2 億 1,114 万
予 備 費	3,000 万	3,000 万	－	3,052 万	△ 52 万
合 計	221 億 4,427 万	175 億 360 万	46 億 4,067 万	193 億 9,177 万	△ 18 億 8,817 万

性質別歳出

費 目	平成 17 年度 本予算額 (円)	本予算の内訳		平成 16 年度 1 市 3 町計 (円)	対 前 年 度 増減額 (円)
		現年度予算額 (円)	過年度予算額 (円)		
人 件 費	51 億 1,339 万	50 億 7,032 万	4,307 万	41 億 6,520 万	9 億 512 万
物 件 費	15 億 1,875 万	12 億 4,275 万	2 億 7,600 万	27 億 7,794 万	△ 15 億 3,519 万
維持補修費	1 億 112 万	1 億 30 万	82 万	7,987 万	2,043 万
扶 助 費	14 億 2,394 万	14 億 767 万	1,627 万	12 億 5,927 万	1 億 4,840 万
補 助 費 等	63 億 4,690 万	22 億 5,903 万	40 億 8,787 万	24 億 8,924 万	△ 2 億 3,021 万
公 債 費	29 億 5,174 万	29 億 5,000 万	174 万	31 億 9,236 万	△ 2 億 4,236 万
積 立 金	1,668 万	1,667 万	1 万	1,093 万	574 万
投資及び出資金	45 万	45 万	－	50 万	△ 5 万
貸 付 金	200 万	200 万	－	2,902 万	△ 2,702 万
繰 出 金	15 億 380 万	15 億 380 万	－	14 億 1,698 万	8,682 万
普通建設事業費	23 億 4,746 万	22 億 2,384 万	1 億 2,362 万	33 億 8,602 万	△ 11 億 6,218 万
災害復旧事業費	7 億 8,804 万	6 億 9,677 万	9,127 万	5 億 5,392 万	1 億 4,285 万
予 備 費	3,000 万	3,000 万	－	3,052 万	△ 52 万
合 計	221 億 4,427 万	175 億 360 万	46 億 4,067 万	193 億 9,177 万	△ 18 億 8,817 万



特別会計

旧1市3町の合併により、新竹田市は11会計に及ぶ特別会計を持つこととなりました。特別会計は、一般会計と区別し、特定の歳入歳出を処理するための会計です。簡易水道事業であれば歳入は水道使用料であり、歳出はこの歳入の範囲において行うという独立採算を基本としています。

合併前において、旧1市3町共

費 目	平成17年度 本予算額(円)	本予算の内訳
		現年度予算額(円)
		過年度予算額(円)
国民健康保険特別会計	33億2,030万	28億8,478万 4億3,552万
老人保健特別会計	59億8,958万	54億3,486万 5億5,472万
簡易水道事業特別会計	2億8,072万	2億7,295万 777万
介護保険特別会計	32億7,614万	30億1,707万 2億5,907万
農業集落排水事業 特別会計	1億3,330万	1億3,288万 42万
浄化槽整備推進事業 特別会計	3億717万	3億689万 28万
国民宿舍久住高原荘事業 特別会計	5億5,570万	5億2,270万 3,300万
国民宿舍直入荘事業 特別会計	1億834万	1億385万 449万
同和対策事業特別会計	435万	435万 —
畜産開発事業特別会計	1,750万	1,750万 —
長湯温泉観光施設等 特別会計	7,574万	7,445万 129万

通の特別会計は国民健康保険・老人保健・介護保険・簡易水道などの4事業でしたが、旧自治体の特色ある事業を新市に引継ぎ、多種多様な特別会計事業を行っていくこととなりました。

なお、特別会計の予算につきましても、現年度分予算と旧市町の未収未払を引継いだ平成16年度過年度分予算に区分して計上しています。

水道会計

竹田市の水道事業は、地方公営企業法に基づいた独立採算の公営企業です。水道事業は旧竹田市にしかなく、新市においてもその内容は変わりません。

収益的収入及び支出は、水道事業の経営活動に伴い発生する収益と、それに対応する費用の収支をいいます。収入の主なものとは水道料金で、支出は水道水を供給するために要した費用です。

また、資本的収入及び支出は、水道事業の将来の経営活動に備えて行う建設改良等に要する収支をいいます。収入の主なものは工事負担金で、支出は建設改良費や企業債の償還金等です。

費 目	平成17年度本予算額 (円)
収益的収入	2億719万円
収益的支出	2億56万円
資本的収入	571万円
資本的支出	7,926万円



↑健康増進課の乳幼児健診

『新竹田市』まちづくりのための 本年度主要事業

新竹田市の初代市長に選出された牧剛尔市長は、自然・大地・隣人を愛する「三つの愛」と和・話・輪・把・倭の「五つのわ」の『三愛五わ』を基本理念に据え、市政執行の4本柱として①財政の健全化、②強い基幹産業づくり、③安心・安全・教育・文化のまちづくり、④社会資本の整備、を掲げています。

今年度の主要事業につきましては、まちづくりの4本柱を中心とし、新市発足に向け策定した「新市建設計画」の5つの基本方針に則した事業を展開していきます。

本年度の主要事業

新市建設のための 5つの基本方針	ハード事業	事業費(円)	ソフト事業	事業費(円)
1. 自然と共生した 住みやすい里づくり	合併処理浄化槽整備事業	1億9,686万	ゴミ集積所設置等事業	294万
	歴史的町並み景観整備事業	7,180万	ISOマネジメントシステム構築運用事業	220万
	県事業負担金（道路改良舗装）	9,290万	非常備消防組織の充実強化事業	995万
	市道新設改良事業	3億910万	地域防災計画策定事業	500万
	防火水槽新設事業	4,550万	一般廃棄物処理基本計画策定事業	300万
	災害防除事業	1,990万		
	市営急傾斜地崩壊対策事業	1,110万		
	市街地導水路整備事業	2,000万		
	県営街路事業負担金	3,010万		
2. 歴史と文化を守り 未来を担う人づくり	南部小学校建設事業(体育館・グラウンド)	2億7,439万	人材育成海外ホームステイ事業	122万
	南部幼稚園建設事業	1億918万	文化財の保護継承事業	3,338万
	旧竹田荘保存修理事業	1,444万	青少年・女性団体の育成事業	241万
	岡城跡保存整備事業	4,010万	成人・高齢者等生涯学習の充実事業	283万
	図書館施設整備事業	106万	人権教育の推進啓発事業	1,443万
	総合運動公園整備事業	5,801万	スポーツ振興・指導者育成事業	1,802万
	荻小学校グラウンド整備事業	1億－万		
	国体ソフトボール会場整備事業	1,775万		
	都野小学校施設設備等整備事業	987万		
3. やすらぎと安心に満ちた 支えあうくらしづくり	養護老人ホーム南山荘施設整備事業	1,380万	はり・きゅう助成等敬老事業	2,262万
	在宅高齢者住宅改造助成事業	760万	高齢者生きがいと健康づくり等生活支援事業	6,685万
	在宅重度障害者住宅改造助成事業	520万	重度心身障害者医療扶助	1億1,040万
	旧宮砥小学校改修事業	3,375万	小児科診療確保支援事業	1,500万
	放課後児童クラブ建設事業	3,953万	乳児医療助成事業	2,860万
4. 自然の恵みを活かし 結びあうまちづくり	園芸産地改革促進生産対策事業補助金(花き・果樹・野菜)	7,398万	クリーン農業推進補助事業	194万
	肉用牛地域活性化事業補助金	5,112万	中山間地域直接支払推進事業	4億9,890万
	県単林道整備事業	5,309万	森林整備地域活動支援推進事業	6,347万
	緊急間伐実施事業補助金	827万	商工振興補助事業	921万
	椎茸生産基盤対策事業補助金(ハウス・作業路)	837万	観光振興計画策定等推進事業	1,259万
	観光案内板設置事業	200万	観光振興助成事業	3,541万
	農業経営構造対策補助事業	1,225万		
	県営土地改良事業負担金(基盤整備等9地区)	2億1,683万		
	県営土地改良事業負担金(農道整備等5地区)	7,941万		
	中山間地総合整備事業(5地区)	9,181万		
	県営基幹水利施設補修事業負担金	1,124万		
	農業用道路直入庄内区域負担金	6,517万		
5. 公民協働による ふれあう地域づくり	荻総合庁舎施設整備工事	1,000万	男女共同参画推進事業	22万
			行政評価推進事業	4万
			自治会運営事業	2,826万
			広報・公聴の充実事業	1,501万

近年の地方財政は、長引く景気の不調により歳入の源となる地方税の伸びは見られず、国の施策である「三位一体の改革」により、地方交付税や国庫補助負担金が大きく目減りする等、収入の確保が大変厳しくなっています。その一方で、生活関連社会資本の充実や景気対策、地域福祉の向上、情報化社会への対応等、歳出における需要は多様に増加しています。このため、地方自治体は常に繊細な財政運営と大胆な施策の展開が求められます。

新竹田市は、九州中央部の雄として、未来に向けて大きな発展を目指しています。そのためには、市民の皆様と行政が一体となり、基盤のしっかりした「強い竹田市」を構築していかなければなりません。新竹田市の行財政につきましても、今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

●お問い合わせ 財政課
☎ 63-1111
(内線231・232)

平成17年度春の叙勲

地方自治や教育等の分野で功績のあった人を対象にした春の叙勲の受章者が、4月29日付で発令されました。大分県内からは47人が選ばれ、竹田市からは3人の方が受章しました。

旭日小綬章

河野 一二三さん(77・次倉)

元竹田市議会副議長

「市民の皆さんには大変お世話になりました。今日の受章も市民の皆さんのお力があつてのことと思います。これから、一市民として地域のため、市のために役立ちたいと思います」



↑河野 一二三さん

旭日単光章

箴島 孝敏さん(75・穴井迫)

元竹田市農業委員会会長

「この受章は大変ありがたいことだと思います。農業の後継者を育てるには、農業で儲かるようにならないといけません。農家の人が流した汗が報われる農政を望みます」



↑箴島 孝敏さん

瑞宝単光章

首藤 源平さん(72・下田北)

元直入町消防団長

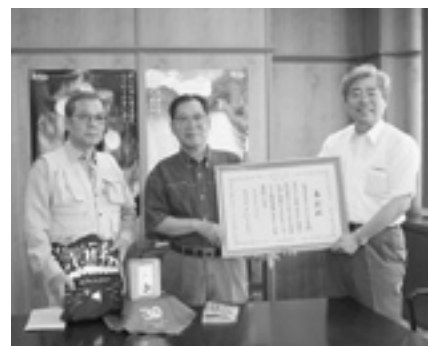
「市民と団員の皆さんのおかげで36年勤め上げることができました。新市発足に伴い消防団も組織の再編等がありました。市民の皆さんの安全を守るため、変わらぬ活動をお願いしたいと思います」



↑首藤 源平さん

環境大臣表彰

稲葉川の美化活動に取り組む「稲葉川を豊かできれいにする会」が、6月6日に、地域環境の保全や美化に顕著な功績があつた団体・個人に贈られる環境大臣表彰を受賞しました。吉弘央会長は「今後は家庭でできる浄化運動の普及、子どもたちへの河川美化運動への意識啓発、稲葉川上流域でのアシ対策等にも取り組んでいきたい」と語ってくれました。



↑受賞報告に市長を訪ねた吉弘央・早川和氏

法務大臣表彰

竹田地区更生保護女性会の第9代会長大塚美知子さん(82・向山田)が、少年の更



↑大塚美知子会長

生保護等の長年の功績で法務大臣表彰を受賞しました。「この表彰は、地道に活動してくださる会員さんにいただいたものと思います」と話す大塚会長は、若いご婦人にこそ参加していただき社会の裏も見えてほしいと語ってくれました。

人事

■助役

大久保秀典

任命 平成17年6月20日
略歴 中央大学卒。大分県東国東地方振興局次長兼総務課長。収入役事務兼掌。



■教育長

鎌田 哲夫

任命 平成17年6月6日
略歴 大分大学卒。大分県佐伯教育事務所長や竹田中学校長等。



教育委員会委員

岩屋庄一、田邊直勝、工藤榮治、大石裕子

監査委員

大塚廣(議員)、本田耕一

公平委員会委員

都築玲子、杉井忠重、布施睦子

固定資産評価審査委員会委員

森祥一、古莊忠雄、山浦一光

人権擁護委員

本田照昭、御沓貞則

舞台は全国!!

第50回全国高等学校総合体育大会

登山 8月7～11日 千葉県

第29回全国高等学校総合文化祭

吟詠剣詩舞 7月31日 青森県青森市

新聞 7月27日～31日 青森県青森市

全国家庭婦人剣道大会

7月18日 日本武道館

この夏竹田市から
全国大会に出場する
市民を紹介します。
市民の皆さんの
熱い応援を
お願いします!



↑堀桂一郎先生、志賀俊紀主将、荒巻将太、高宮賢太(以上3年)、茅野大志、浅倉功(以上2年)(左から)

第29回全国高等学校総合文化祭 吟詠剣詩舞部門出場 竹田高校詩吟同好会・ 書道部



↑書道部：坂井麻衣子、甲斐あさと
詩吟同好会：熊野千裕、佐藤征哉(全員3年・左から)

県代表の1チームとして全国大会では構成吟「我ら『豊後大分の英雄大友宗麟』を愛す」を吟じます。「曲に合わせて詞を書くことが一苦労です」と語ってくれました。



↑大塚哲郎先生、衛藤さき主将、工藤未菜(以上3年)、野尻ゆうか、仁田尾瞳(以上2年)(左から)

第50回全国高等学校総合体育大会 登山競技(団体)出場

竹田高校山岳部(男・女)

第53回大分県高校体育大会で男子が14年連続18回目の優勝、女子が6年連続6回目の優勝を飾った竹田高校山岳部。男子主将の高宮くんは、「安全で楽しく登って、去年より上位を目指して、できれば優勝したい」、女子主将の衛藤さんは「県体で出し切れなかった力を発揮して入賞目指して頑張ります」と抱負を語ってくれました。



↑伊藤雄飛部長、河津拓也(以上3年：前左から)、鷹尾伏功、板越亜美(以上2年：後左から)

第29回全国高等学校総合文化祭 新聞部門出場 竹田南高校新聞部

「生徒全員を取り上げる紙面を作りたい」と語る伊藤部長を中心に、竹田南高校新聞部は新しく導入されたPCを使い、月2回の新聞発行と学期末に上映するビデオ作成に取り組んでいます。

全国家庭婦人剣道大会出場



中倉弘子

自ら指導を行う南部少年剣道クラブで取材に応じていただいた中倉さん。県代表チームの主将として、通算12回目の出場となる今年は、昨年の雪辱を果たしたいと意気込みを語ってくれました。

「竹田市の追悼者一覧」について

竹田市内で天寿を全うされ、また病に冒され、あるいは災禍に遭われて不帰の客となられました方々に慎んで追悼の意を表するため、広報たけだ8月号に掲載を予定しています「竹田市の追悼者一覧」について、次のとおりご案内します。

一、対象者

平成16年7月11日～平成17年7月10日の間に亡くなられた竹田市に住民票を有する方で、届出の際に広報誌に掲載を希望された方。

※旧市町の昨年度掲載基準

・旧竹田市：平成16年7月10日まで

・旧荻町：平成16年7月15日まで

・旧久住町：平成16年7月15日まで

・旧久住町：平成16年7月15日まで

二、掲載内容

日までに亡くなられた方
・旧直入町：平成16年7月20日までに受け付けた方

三、その他

追悼者一覧は、初盆名簿ではありません。
ご家庭の都合等により掲載を希望しない方は、企画情報課へ7月15日(金)までに連絡をしてください。

●お問い合わせ 企画情報課

☎63-1111
(内線2233・2255)



↑「山下彬磨賞」を受賞した瀬井真奈美さん

九州最高峰の久住山、大船山の麓に広がる雄大な久住高原を歌う「久住高原の唄」日本一大会が、今年も207人ものど自慢が集まり、6月18・19日の2日間、くじゅうサンホールで開催されました。



第8回久住高原の唄日本一大会
日本一は河内正二さん（宮崎県日向市）

審査の結果、一般男子の部で優勝した河内正二さん（宮崎県・右写真）が「第8回久住高原の唄日本一大会」及び「財日本民謡協会賞」を受賞、一般女子の部で優勝した瀬井真奈美さん（熊本県）が、久住高原の唄の作詞者の名を冠した「山下彬磨賞」を受賞しました。

その他の主な結果は次のとおりです（敬称略）。

【高年男子の部】優勝…山田秋男（佐賀県）
 【高年女子の部】優勝…吉川ヨリ子（豊後大野市）
 【少年少女の部】優勝…岩崎唯歩（大分市）

荻町恵良原で、荻小学校と佐伯市上浦町の東雲小学校の児童約40人が田植えを通して交流を行いました。この交流は平成7年に旧両町が姉妹町となつて以来続いています。秋の稲刈りで出たわらは、上浦町の豊後二見ヶ浦に架かるしめ縄の材料になります。



田んぼで交流 荻と上浦



↑ホタルを手渡す南部小の子どもたち



南部小学校の6年生50人等が、6月8日に国立別府重度障害者センター（別府市）を訪れ、40回目の「友情のホタル」を贈りました。子どもたちはセンター内を見学したり、リハビリ訓練を体験しました。また、11日には明治小学校の全校児童22人等があげぼの学園と清明学園（大分市）を訪問し、53回目の「友情のホタル」を贈りました。



↑明治小の子どもたち



↑赤べこを手にした牧市長と菅家市長

荒城の月が結んだ交流

5月28日に、会津若松市から菅家一郎市長を始め会津若松市民親善交流推進実行委員会約80人が、九州の会津ゆかりの地を訪ねる旅の中で竹田市を訪れ、牧竹田市長らと交流を深めました。

両市には瀧廉太郎の名曲「荒城の月」の石碑があります。平成11年に会津若松市で開催された荒城の月サミットに竹田市が参加、また、昨年11月の「竹楽」に菅家会津若松市長が来訪したことから、今年2月の「会津絵ろうそくまつり」に竹灯笼約1,000本を寄贈する等の交流が続いています。

交流会では菅謹一郎竹田市観光協会長が会津親善大使に任命され、郷土史家の津島泰弘さんが西南戦争での竹田市と会津若松市のつながりについて講演しました。



↑桜町栄 A (萩町)
↓須郷 (直入町)

町内対抗ソフト 開催!



なお、旧竹田市の優勝、準優勝チームと、久住町を含めた旧直入郡の1チームが8月に行われる県大会に出場します。

大分合同新聞社旗争奪町内対抗ソフトボール大会が、6月に旧竹田市、萩町、久住町、直入町で開催されました。今月号のページまでに、萩町では桜町栄 A、直入町では須郷が優勝を飾り、竹田市、久住町では熱戦が繰り広げられています。



第48回大分県乾椎茸品評会

6月4日に開催された第48回大分県乾椎茸品評会において、佐藤藤夫さん(萩)が袋物・香菇の部で優等、林野庁長官賞、箱物・香菇の部で優等、大分県知事賞を受賞。加藤至誠さん(久住)が特用林産功労者として日本椎茸農業協同組合連合会長表彰を受賞しました。また、団体の部では入賞点数により竹田支部が2位に入賞しました。



↑多くの登山客が訪れた平治岳

ミヤマキリシマ咲きほこるくじゅう

「くじゅう山開き山頂祭」が、6月5日に久住山で開催されました。今年は天然記念物のミヤマキリシマが近年になく咲き誇り、鑑賞目当てに登山する人も多く、山道は多くの登山客で賑わいました。これに先立ち、5月31日には竹田、玖珠警察署をはじめとした「山の警察隊」の発足式も行われ、遭難事故への注意を呼びかけました。

5月31日に行われた大分県消防救助技術大会に、竹田市消防本部から10人のレスキュー隊員が出場。「ほぐく救出」1隊3人、「はしご登はん」1人、「ロープ登はん」1人が、県代表として7月20日に長崎市で開催される九州大会への出場権を獲得しました。



消防救助の技競う



田能村竹田生誕の日

南画の里づくりをすすめる会が、竹田出身の江戸期の南画家田能村竹田の生誕229年を祝うイベントを6月12日に開催しました。市外からも多くのツアー客が訪れ、歴史資料館の学芸員の説明を聞きながら、南画作品や旧竹田荘を鑑賞しました。



↑礎石にコンクリートを積んだ牧市長他

盛大に稲葉ダム定礎式
一級河川大野川水系の稲葉川に建設が進められている稲葉ダム本体の定礎式が、6月13日にダム建設現場で盛大に挙行されました。稲葉ダムは2度の大水害を経験した竹田市に対して、平成3年に竹田水害緊急治水ダム事業として採択され、平成15年から本体工事に着手、平成23年の完成に向けて工事が進められています。定礎式は、ダムの本格的な築造に際し、礎石をそえてダムの永久堅固と安泰を祈願する行事で、広瀬県知事、国會議員、地権者をはじめ多くの関係者が出席しました。

保健だより

竹田市健康増進課 ☎63-1111
 荻総合支所保健福祉課 ☎68-2214
 久住総合支所保健福祉課 ☎76-1419
 直入総合支所保健福祉課 ☎75-2142

今月は
私たちが
お知らせします



「ゆう・遊クラブ」を紹介します

ゆう・遊クラブは、高齢者の健康づくりと生きがいづくりを目的に、毎月2回、久住地域の各地区（久住・白丹・都野）ごとに実施し、軽スポーツやゲートボール、手芸、健康学習、季節の行事等に取り組んでいます。運営委員（リーダー）・会員・協力者の3者がお互いに支え合い活動しています。



↑ビニール外して食べたいけれど。

6月10日は、恒例となった3地区合同の大運動会が開催されました。約90人が集まり、パン食い競争や大玉転がし等で高齢者パワーを存分に発揮しました。都野保育所の園児の遊戯もあり、みんな目を細めて見守っていました。これ

からも『元気で長生き』を合言葉に楽しく活動していきます。みなさん一度見に来ませんか？



↑まっすぐころがせ、コロコロと。

「高齢者筋力向上トレーニング事業」

平成15年より久住地域で介護予防の一環として、筋力向上トレーニングを開始しました。機械を使い、3か月間、その人に合った内容のトレーニングを週2回行っています。膝の筋力・握力・体の柔軟性に特に変化がみられ、「杖を使わなくなった」「階段の昇り降りが楽になった」等、日常生活の中にも効果として現れています。今年度も前期は5月より12人（竹田4人、荻2人、久住5人、直入1人）の人が、声をかけあい、和や

かな雰囲気の中でトレーニングに励んでいます。後期は9月開始を予定しています。詳細は受講生募集の回覧をご覧ください。



←↑筋トレ風景



日本脳炎予防接種が中止になりました

日本脳炎ワクチンの使用と重症の急性散在性脳脊髄炎の発症に因果関係があるという報告を受け、公費負担による日本脳炎予防接種を中止いたします。

なお、日本脳炎に感染する恐れが高い場合（流行している東南アジアへの渡航者等）等で、本人または保護者が特

に希望する場合は、今回の措置と日本脳炎ワクチンの効果及び副作用を医師から説明を受け、同意書に署名した上で、現行の日本脳炎ワクチンを受けることに差し支えありません。接種に際しては、かかりつけの医師にご相談ください。

ご不明な点は、本庁健康増進課・各総合支所保健福祉課までお問い合わせください。

☆日本脳炎とは

コガタアカイエカによって媒介され、日本脳炎ウイルスによって起こる感染症で、重篤な急性脳炎を起こします。数日間の高熱（38℃～40℃あるいはそれ以上）、頭痛、嘔吐等の症状が現れ、意識障害や神経障害が見られます。

☆急性散在性脳脊髄炎とは

ある種のウイルスの感染後あるいはワクチン接種後にまれに発生する脳神経系の病気です。ワクチン接種後の場合、通常数日から2週間程度で発熱、頭痛、けいれん、運動障害等の症状が現れます。

竹田医師会病院から (4)

エコノミークラス症候群

エコノミークラス症候群は、当初この患者が飛行機内のエコノミークラスの客から報告されたためこの名前がつけられました。実際にはエコノミークラス以外の乗客にも患者がいるために、「旅行者血栓症」という呼び名もあります。

長時間足を動かさずに座っていると足の奥にある静脈に血の塊（深部静脈血栓）ができ、この血の塊が血流に乗って肺の血管を閉塞してしまいます。肺の血管が閉塞すると、息をしても体の中に酸素を取り入れにくくなり呼吸困難となつて重症のときは死亡することもあります。これを別名「肺塞栓症」と呼びます。

この病気は飛行機以外の車や電車に乗ったり、パソコンに長時間向かうことなどでも起こりますので注意が必要です。また、手術のとき麻酔をかけられると数時間体を動かさなくなり血栓ができやすくなります。当院ではそれを防ぐた

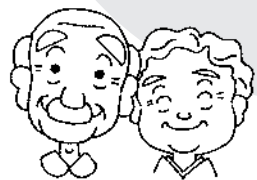
めに空気ポンプを足につけて血栓防止に努めています。

エコノミークラス症候群を予防するためには、着席中できるだけ足の指や足首や膝を動かしたり、ふくらはぎをもんだりしましょう。そうすることで血栓ができるのを防ぐことができます。また、血栓を作りにくくするため、水分を取りましょう。飛行機では搭乗前に水を買っておくと良いでしょう。服装もゆったりとしたものが良いようです。

前回のサッカーワールドカップ日本代表の高原直泰選手はポーランドとの親善試合の後、飛行機で日本へ帰るときにこのエコノミークラス症候群を発症し、本大会に出場できなくなつてしまいました。試合後の脱水と長時間のフライトが重なつて起きたものと考えられます。元気な若者でも発症する恐れのあるエコノミークラス症候群には、皆さん、くれぐれもお気をつけください。

（竹田医師会病院副院長
整形外科 大多和 聡）

みんなの介護保険



7月から普通徴収の人の平成17年度介護保険料の納付が始まります。

65歳以上の人（第1号被保険者）の保険料額は前年度の所得段階別に5段階で決定します。今月は保険料の納付方法についてご説明します。

普通徴収

「老齢（退職）年金受給額が年額18万円未満の人」

納付通知書を7月中旬に郵送しますので、納期内の納付にご協力をお願いします。

口座振替が便利です！

口座振替を希望される人は、

- ① 保険料の納付書
- ② 預金通帳
- ③ 通帳の届出印

をお持ちのうえ、指定の金融

機関もしくは市役所税務課にお申し込みください。

特別徴収

「老齢（退職）年金受給額が年額18万円以上の人」

支給される年金からあらかじめ介護保険料を天引きいたします。

8月分まで

前年の保険料と同額を仮に納付していただきます。

10月分以降

昨年の所得を基に、平成17年度介護保険料を決定します。

平成16年度中に65歳になった人

9月分までは普通徴収、10月分以降は特別徴収となります。

平成17年度中に65歳になる人

平成18年9月分までは普通徴収、平成18年10月分以降は特別徴収となります。

★その他、所得段階に変動の

あった人、転入された人等についても、特別徴収と普通徴収の併徴となる場合があります。

★平成17年度は不均一課税のため、旧市町により保険料額が異なります。4月1日又は、転入日の住所地の保険料額で算定されます。旧市町内で転居しても保険料額は変わりません。

介護保険制度は、高齢社会における介護を、自助を基本としながら、社会全体で支える目的で作られた制度です。65歳以上の人納める保険料は、制度運営の財源の18%を占める大切なものです。介護保険制度の趣旨をご理解いただき、納付へのご協力をよろしくお願いいたします。

●お問い合わせ

・介護保険制度について
保険課介護係

☎ 63-1111

（内線138・139）
・保険料納付について
税務課課税係

☎ 63-1111

（内線126）



夏休み図書館まつり

日時 7月18日(月) 海の日

14時～16時

場所 竹田市総合社会福祉センター

内容 大型紙芝居・ストーリーテリング・おもしろ実験コーナー・パネルシアター他。

みんな来てね！



下竹田小学校の図書室に、

図書に応えた神楽舞

長湯小学校5年生18人と下竹田小学校4・5年生10人が、独立行政法人緑資源機構九州整備局が直入町飛竜野に整備を進めている緑資源機構宮農業用第9号橋梁「飛竜野橋」の見学に出かけました。子どもたちは架設中の橋に登り、全長約130mの架設現場や架設方法の説明を受けました。



飛竜野橋見学！

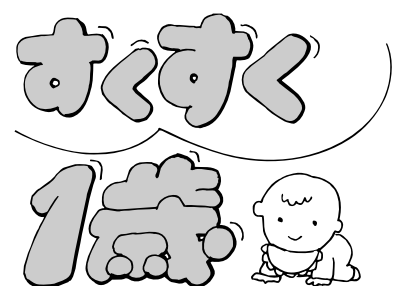


↑「大分県土砂災害情報インターネット提供システム」の画面写真

広報たけた6月号8頁で掲載した「大分県土砂災害情報インターネット提供システム」のホームページアドレスについて、次のとおり、変更されていまして、訂正してお詫びします。
正： <http://sabo.pref.oita.jp/>
※携帯電話からのアドレスは変更ありません。

6月号の訂正

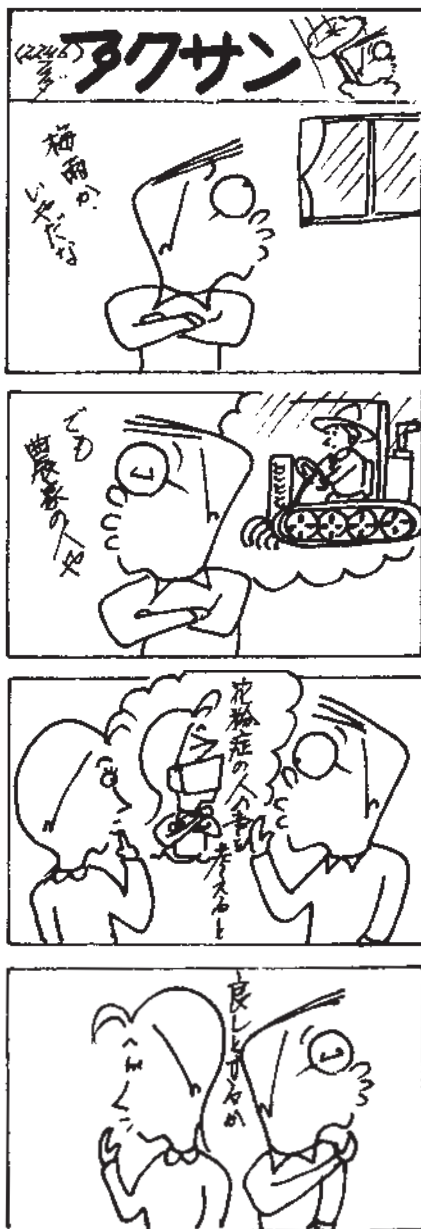
田北文庫というコーナーがあります。この田北文庫は、徳島県藍住町在住で下竹田出身の田北辰夫さんが、昭和54年から本や図書券として送り続けたもので、総冊数は700冊近くになります。
6月11日に直入町二又天祖神社が図書のお礼と文化交流、直入町のPRを兼ねて藍住町で公演を行いました。町民の皆さんから賑やかな歓迎で迎えられました。



平成16年7月生まれ

お子さんの写真を募集します！

広報発行月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を掲載します。掲載を希望する方は、誕生月の前月の10日までに、写真を企画情報課までお送りください。



今月の新刊のご案内

〔一般の本〕

ルパンの消息
パレット
こはるのふく
シンプルな棚づくり
佐賀のがばいばあちゃん
ロストターン
天国の階段(上・下)
半島を出よ(上・下)
たば風
わたしだけの愛のバラ

横山 秀夫
前川 麻子
伊藤まさこ
雄 鶏 社
島田 洋七
ブルック・ニューマン
金 重明
村上 龍
宇佐江真理
鈴木せつ子

〔子どもの本〕

風神秘抄
いのちのつながり
盗神伝3〜アトリアの女王・後編〜
エマおばあちゃん
ちいさなくれよん(大型えほん)

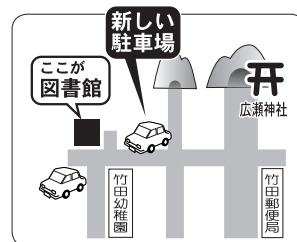
萩原 規子
中村 運
メーガン・ウェイルン・ターナー
バーバラ・クーニー
安井 淡

「おはなしルーム」

日時 7月6日(水)
13:30 ~ 14:10
場所 竹田幼稚園



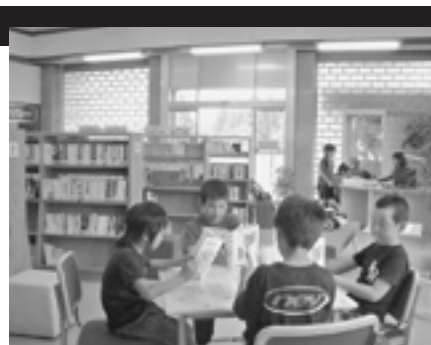
竹田市立図書館
TEL・FAX 63-1048
荻図書室(荻みらい館内)
TEL 68-2200・FAX 68-2057
久住図書室
TEL 76-0717・FAX 76-0724
直入図書室
TEL 75-2240・FAX 75-2231



各図書館、図書室の耳よりコーナー

ようこそ「荻みらい館」へ!

荻町の大分みどり農協跡地に3月下旬に開館した「荻みらい館」は、1階が図書室と歴史民俗資料室(無料)、2階がトレーニング室(有料)となっています。図書室では、本や雑誌をどなたでも借りることができます。また保育園児等の作品展や毎月第4水曜日には絵本の読み聞かせを行っています。静かでゆったりとした空間のある「荻みらい館」へ皆様ぜひ一度お立ち寄りください!



↑「荻みらい館」図書室の様子です。

誕生おめでとう

5月生まれ
(親・自治会)

公用車売却

竹田市公用車2台の売却処分を行います。購入希望者は、左記のとおり説明会を行いますのでご出席ください。

日時 7月13日(水) 10時~

場所 竹田市役所3階会議室
一、トヨタクブウンマジエスタ

排気量3・96cc 5人乗り

黒 初年度登録 平成8年4月

走行距離 171,727km
車検なし



↑マジエスタ

二、日産セドリックセダン

排気量2・96cc 5人乗り

黒 初年度登録 平成7年4月

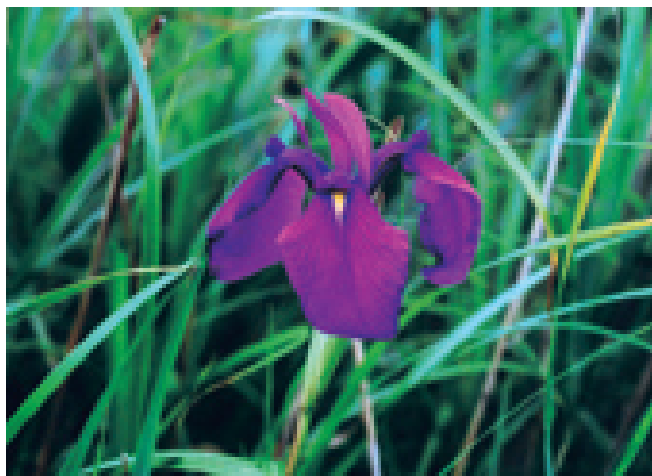
走行距離 95,770km
車検18年4月



↑セドリック

●お問い合わせ 総務課総務係

TEL 63-11111
(内線211)



郷土の植物

阿孫 久見

第4回

ノハナショウブ(アヤメ科)

山地の湿地や草地に生育する高さ1メートルほどの多年草です。湿地では群生します。園芸品のハナショウブはこの原種を改良してつくられました。厚い互生の葉は剣状で、表面がくっついて裏面だけが出ているので単面葉と呼ばれます。大きいもので長さ75センチ、幅が2センチほどです。葉には両面に中肋が突き出ています。真夏の頃、高さ1メートルほどの円柱形の花茎を立て、先端に舟形の2〜3個の苞をつけ、そこから数個の花柄を出し赤紫色の径10センチほどの花を咲かせます。外側の花弁は3個で大きなしゃもじ形で垂れ下がります。基部の中央には黄色の斑紋があります。内側の花弁は3個で小さくへら状で立ち上がっています。花の薬は外側の花弁にくっついて見えません。野生のハナショウブという意味で野花菖蒲の名があります。竹田では久住高原や坊がツルの標高の高い湿地で観察されます。以前に比べ草地の人為的な改変で自生地の環境が悪くなり減少が危惧されます。花期は7月です。

第17回 さとうよしみ竹田童謡祭

夏休み突入! 竹田夏越祭とコラボレーション!
子どもたち、みんな集まれ〜♪♪♪♪♪

と き 7月23日(土)〜24日(日)
ところ 直入教育会館、竹田温泉花水月、
古町げんき広場ほか

●お問い合わせ 竹田童謡祭実行委員会
(竹田市中央公民館) ☎ 63-1044



23日(土) 18:30〜 前夜祭

- ・映画『いぬのえいが』上映
(竹田市文化会館大ホール)
「いぬ」と「ひと」とのふれあいから生まれる愛情と、かけがえのない命の大切さを描いています。

※大 人 500円(当日 700円)
子ども 200円(当日 300円)

文化会館、義美記念館にて前売り券発売中!



24日(日)

- ・おばけやしき 10:00〜14:00 (古町げんき広場)
一日だけのお化け屋敷が登場!
あまりの怖さに動揺(童謡)すること間違いなし!



- ・童謡コンサート 11:30〜12:30 (直入教育会館)
- ・影絵、人形劇、納涼中庭プール、絵本のリサイクル、クロスワード、子ども縁日 ほか
10:00〜14:00 (竹田温泉「花水月」周辺ほか)

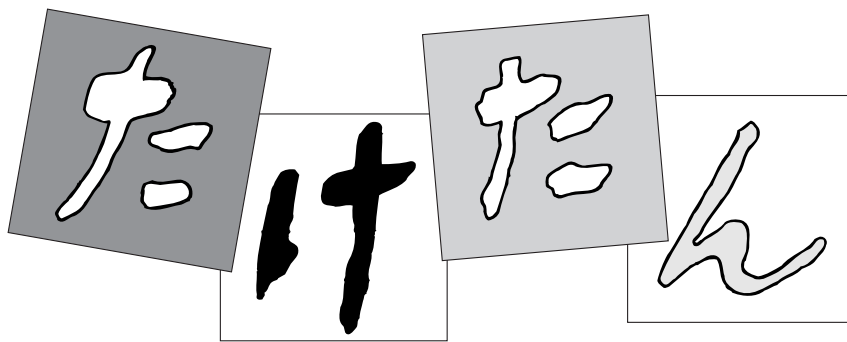
竹田市の人口

(平成17年6月1日現在)

		(前月比)
人 口	27,878人	(−33人)
男性	13,078人	(−8人)
女性	14,800人	(−25人)
世帯数	10,796世帯	(−2世帯)
住民基本台帳登録人数		

◇ミヤマキリシマと坊がツル湿原を撮影するため、6日に平治岳に登りました。商工観光課のWさんに先導してもらい、同じ係のAさんと後を付いていきます。平日にもかかわらず山頂近くは一寸ずりの人混みで、おかげで疲れはあまりなかったのですが、帰りに北千里、牧の戸へ抜けるルートを探ったところ倒れそうになりました。今度はもっとと楽な道で帰ろうと思います。◇表紙の荻町のトマト。初めは湧水に浮かべようとしたのですが、どうしても沈んでしまいます。おいしい身が詰まっているんですね。(吉野)

編集後記



情報



本 庁 ☎0974-63-1111
荻 総合支所 ☎0974-68-2211
久住総合支所 ☎0974-76-1111
直入総合支所 ☎0974-75-2211

新竹田市発足記念式典

日時 7月27日(水) 9時～11時30分
受付8時30分
場所 竹田市文化会館
市民の皆さんのご出席をお待ちしています。

●お問い合わせ 企画情報課
☎63-1111 (内線223・225)

第20回名水まつり

日時 7月17日(日) 9時30分～14時
場所 中島公園周辺(入田河宇田)
内容 9時30分～ 式典・プール開き
10時20分～14時
吉田神楽・三日月子供太鼓・牧獅子・舞踊・カラオケ他

●お問い合わせ 入田分館
☎63-2955 (月・水・金)

日本一炭酸泉まつり

日時 7月23日(土)～25日(月)
場所 直入町
内容 23日 神楽・少年野球大会(24日まで)
24日 青年神輿・少年柔道・剣道大会・ゲートボール大会(25日まで)・溪流釣り大会10時～15時(芹川本線)・水中宝さがし13時～、エノハのつかみ取り13時～(河川プール)・チビッコカラオケ大会(参加者募集!)18時～20時30分
お楽しみ抽選会20時30分～21時(旧庁舎跡地)他

●お問い合わせ 直入総合支所商工観光課
☎75-2211 (内線121)

ふるさとの味、贈りませんか?

「奥豊後竹田ふるさと友の会」 会員募集!!

「奥豊後竹田ふるさと友の会」では、皆さんに喜んでいただける竹田の産物をたくさんご用意いたしました。遠く離れた友人、知人に懐かし竹田の味を贈ってみませんか?お中元、お歳暮としてもご利用頂いています。

宅配予定の品目は次のとおりです。
第1回 8月5日発送分

乾椎茸・梅干し・グリーンカボス・わらびの塩付け・たかなの漬け物・かりんとう・そば茶・ゆかり・なすのからしづけ・ふきの佃煮・大豆の水煮・ほおずき・竹田のお菓子(竹楽饅頭・竹田饅頭)・押し花定規

第2回 12月9日発送分

しめかざり・大根の漬物・ジャム(サフラン・かぼす)・もち・わりぼし大根・きな粉・てづくり味噌・てづくり飴・こんにやく・油揚げ・酒パン・香母酢・竹田のお菓子(岡城もなか・岡城せんべい)・石鹼(サフラン・かぼす)

※都合により品物が変更になる場合があります。

募集要項

会費 1口9,000円(2回分)

1回4,500円のみも可

※いづれも送料、箱代込み

第1回申込期限 7月29日(金)

●お問い合わせ・申込み

農林畜産課内

「奥豊後ふるさと友の会」事務局

☎63-4805 (直通)

歴史資料館

☎63-1923

「たけログ」

多彩な竹田市の歴史と文化をひとつのテーマごとに展示室の壁面1か所を使って紹介する展示コーナー「たけログ」を設置しました。

7月24日(日)のさとうよしみ童謡祭に合わせて14日(木)から「佐藤義美と昭和童謡」と題した展示を行います。

館蔵品コレクション

「草刈樵谷・衛藤晴邨・弘永きぬえ」

7月6日(水)まで(予定)

「郷土を描いた画人たち」

7月7日(木)～27日(木)(予定)

田近竹邨「陽目瀑布」、佐久間竹浦「落門の瀧真景図屏風」等を展示します。

市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

「ドイツ年観光ポスター展」

7月3日(日)まで

「大分県美協会日洋彫工部 竹田支部会員展」

7月5日(火)午後～18日(月)

「平成17年度奥豊後ちよつと見歴史展 くひと昔前の農業と農具が語る時代性」

7月21日(木)～8月7日(日)

※7月19・20日はお休みします。

7月のおしらせ

生活情報

詐欺メール(フィッシング詐欺)

通信業者の再契約の手続きとして電子メールが送りつけられ、住所、氏名、カード会員番号などを記載し返送したところ、数か月後、覚えのない買い物多額の請求を受ける被害が広がっています。

フィッシング詐欺とは、金融機関や通信業者等を装った電子メールを送り、住所、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号等の個人情報聞き出し、金銭的被害を与える手口です。

被害にあわないために

(1) 個人情報を探る電子メールを受け取ったら、必ず「本物の機関」(金融機関、クレジットカード会社、ショッピングサイト等)へ確認を取る。

住所、氏名、口座番号、クレジットカード番号、パスワード等、個人の重要な情報を尋ねる電子メールが届いた場合は、名前を使われた機関へ電話等で確認し、内容の裏づけを取ることが重要です。

(2) 日本クレジットカード協会によれば、クレジットカード会社では、個人の情報(クレジットカード番号、有効期限や暗証番号等)について、電子メールで問い合わせる回答を依頼するようなことは行っていない。

(3) うっかり入力や返信をしてしまったら、早急に被害に遭わないための対策を取りましょう。

すぐに「本物の機関」へ連絡を取り、利用停止等の対応が可能な場合は依頼することが重要です。また、クレジットカードの利用明細や銀行口座通帳などを定期的にチェックし、身に覚えのない取引がないかどうか確認しましょう。入力画面や電子メールは有力な証拠となるので保管しておきます。

(3) 被害に遭った場合には消費生活センターへ相談しましょう。

身に覚えのない取引に気がついた場合には、すぐにご相談ください。念のために、警察にも届けておきましょう。

お問い合わせ

商工観光課消費生活相談担当
☎ 63-4807
FAX 63-0701

イベント

竹田夏越祭

日時 7月23日(土)〜24日(日)
場所 竹田市街地・岡神社
内容

23日 獅子舞、御輿、子ども御輿他
24日 発輿祭・全町合同企画他
●お問い合わせ 東部祭組合
☎ 63-1730

第55回「社会を明るくする運動」

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した

人たちの更生について理解を深め、力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

竹田市民集会

日時・会場 7月1日(金)
竹田市総合社会福祉センター 10時〜
萩駅、緑ヶ丘中学校 7時30分〜
久住中央公民館 9時〜
直入総合支所 9時〜
竹田市民大会

日時 7月17日(日) 14時〜
場所 竹田市総合社会福祉センター
内容 広報ビデオ鑑賞、中・高校生の意見発表会

●お問い合わせ 竹田地区実施委員会
☎ 63-1458

新竹田市合併記念 久住高原そよ風ウォーク

竹田ウォーキング協会では、新竹田市の合併を記念して、国土交通省から「美しい日本の歩きたくない道500選」に指定された「久住高原・北瀬ロマン街道」で久住高原そよ風ウォークを開催します。

日時 7月17日(日) 受付9時30分〜
スタート 10時(8時、12時)
ゴール(予定) 12時(8時、13時(12時))

集合場所 久住高原・星ふる館前広場
参加費 300円(保険料含む)
その他 昼食・水・雨具・常備薬等は各自で用意してください。

●お問い合わせ・参加申込み

竹田ウォーキング協会事務局
☎ 62-3075 (夜間)
竹田地区担当 ☎ 62-2980
萩地区担当 ☎ 68-2948
久住地区担当 ☎ 77-2052
直入地区担当 ☎ 75-2818

講演会「合併後の女性活動のあり方とまちづくり」

講師 米田 順子氏
前大分香りの森博物館長
日時 7月29日(金) 13時30分〜
場所 竹田市役所3階会議室
主催 竹田地域豊の船の会
共催 竹田市女性団体連絡協議会

募集

第58回大分県民体育大会

竹田市選手選考会

陸上競技
日時 7月6日(水)・23日(日) 18時30分〜
場所 竹田市総合運動公園陸上競技場
●お問い合わせ・申込み
☎ 63-1044 (中央公民館・佐藤)

ゴルフ競技

日時 7月16日(土) 9時〜
場所 久住高原ゴルフ倶楽部
参加資格 竹田市に在住するアマチュア競技方法 18ホールストロークプレイ
スクラッチ競技とする。

申込期限 7月11日(月)
○お問い合わせ・申込み
☎ 63-4817
(竹田市教育委員会生涯学習課・藤島)

剣道競技

日時 7月10日(日) 13時
場所 旧竹田小学校体育館
○お問い合わせ・申込み
☎ 63-1110 (甲斐)

卓球競技

日時 7月17日(日) 9時
場所 豊岡小学校体育館
その他 当日参加可能
○お問い合わせ・申込み
☎ 63-2007 (井上)

ソフトテニス競技

日時 7月17日(日) 8時30分
場所 竹田市総合運動公園テニスコート
○お問い合わせ・申込み
☎ 63-4808 (建設課・安達)

弓道

日時 7月10日(日)・18日(月)・31日(日)
15時
場所 飛田川弓道場

競技内容 四矢三立 3回の予選で上位
2回の合計得点で決定する。

○お問い合わせ・申込み

☎ 63-4800 (総務課・阿南正治)
●その他全体のお問い合わせ
竹田市教育委員会生涯学習課
☎ 63-1111 (内線343)

第16回豊の国ねりんピック

(卓球) 予選会

日時 7月26日(火) 9時
場所 玉来分館(こうとうさま前)

参加条件

男性

昭和21年4月1日以前に生まれた人
女性

昭和26年4月1日以前に生まれた人
その他 当日受付も可能です。

●お問い合わせ・申込み

☎ 63-3363 (後藤)

お問い合わせおすすめ「和み空間」

大分県では、私たちが子どもの頃から
親しんできた心が安らぐお気に入りの場
所を「和み空間」と名付け、守り継ぐ人々
とともに大分の財産として広く紹介して
いきます。

募集〆切 7月22日(金)まで

応募資格 次の(1)～(3)全てに該当するグ
ループ単位で応募してください。

(1)地域に「和み空間」があること

(2)「和み空間」の環境保全に努めてい
る、または今後取り組み予定のグル
ープ(例…自治会、老人会等)

(3)県内に在住する人を含むグループ

応募方法 市環境衛生課、竹田保健所等
に備え付けの申込書に必要事項を記入
して、写真(2枚以内)等資料を添付
し提出してください(郵送、電子メー
ル、持参できます)。

●お問い合わせ
大分県生活環境部環境保全課
☎ 097-536-1111
(内線3113、3114)
ホームページ <http://www.pref.oita.jp/13350/nagomi/index.html>
Eメール a13550@pref.oita.lg.jp

第2回街並み景観写真展

大分県及び大分県都市政策研究会は、

新しい街並み、古い街並み又はユニーク
な街並み等、地域の景観として誇れるも
の、守っていききたいものを写真として残
し、多くの人に見てもらおうと共に写真を
撮る中で県内の街の良さを再発見あるい
はPRすることによって良好な景観形成
に関する機運の醸成を図ることを目的と
して、第2回街並み景観写真展を開催し
ます。

応募〆切 8月26日(金)

応募方法 建設課にて配布する募集要項
及び応募用紙に必要事項を記入して提
出してください。

提出書類 A4サイズの台紙の表に六切
サイズの写真1枚と、写真の下側に所
定の応募用紙を添付してください。裏
には応募者の欄を添付してください。

その他 応募は一人3点までとします。
また、応募写真は返却しません。

●お問い合わせ・申込み

大分県土木建築部都市計画課都市計画
班街並み景観写真展事務局
☎ 097-536-1111
(内線4659)

ホストファミリー募集

竹田市は地域づくりの研修生(イン
ターンシップ生)として大学生の受け入
れを行っています。ホームステイを受
け入れていただける家庭を募集していま
す。

参加する学生は担当教授の推薦を受け
て選考され、真面目に地域の皆さんとの
交流を望んでいます。検討していただい
ける家庭には市職員がご説明に伺いますの
で、お気軽にご連絡ください。

また、農業体験や職業体験等をさせて

いただける方も募集しています。
期間 8月下旬～9月上旬頃の間で3～
7日間で受け入れ可能な期間

内容 宿泊と朝食、夕食をお願いします。
(特別な料理は必要ありません)

謝礼等 食費として1日約1,000円

●お問い合わせ 商工観光課

☎ 63-1111 (内線141・142)

電源センター研修

地域づくりに関する企画立案能力の養
成、実践能力の向上等様々なテーマで先
進地事例の紹介等実務的な研修の参加者
を募集します。

研修名「住民と行政が一体となった地
域づくりの進め方」

ワークショップを実施しコミュニティ
ビジネスの進め方を学びましょう。

期日 8月9・10日

場所 電源地域振興センター(東京)

募集〆切 7月13日(水)

募集人員 3人

研修名「自己能力開発実践講座」

まちづくりに取り組む、必要なコミュニ
ケーション能力の向上実践を学びま
しょう。

期日 8月3・5日

場所 電源地域振興センター(東京)

募集〆切 7月7日(木)

募集人員 3人

●お問い合わせ・申込み

竹田研究所(商工観光課内)
☎ 63-4807

稲葉川清掃・草刈作業

日時 7月16日(土) 8時～
場所 竹田温泉花水月駐車場集合
主催 稲葉川を豊かできれいにする会
持参するもの 軍手・鎌等
雨天の場合は、防災無線で変更をお知らせします。

平成17年度自衛官

防衛庁では、次のとおり自衛官を募集しています。

募集種目		資格	受付期間	試験期日
一般曹候補学生		18歳以上 24歳未満の人	8月1日 ～9月8日	9月17日(土) 竹田市文化会館
曹候補士		18歳以上 27歳未満の人	8月1日 ～9月8日	9月17日(土) 竹田市文化会館
2等陸・海・空士	男子	18歳以上 27歳未満の人	通年	9月19日(月) 日本文理大学
	女子	18歳以上 27歳未満の人	8月1日 ～9月8日	9月25日(日) 大分県中小企業会館
航空学生		高卒(見込含) 18歳以上 21歳未満の人	8月1日 ～9月8日	9月23日(金) 大分県中小企業会館

●お問い合わせ

自衛隊大分地方連絡部竹田募集事務所
☎ 63-33320

保健福祉

平成17年度竹田市戦没者追悼式

日時 7月8日(金) 9時30分～12時
場所 竹田市総合社会福祉センター
戦没者の慰霊と遺族への慰藉を行うとともに、恒久平和を願い戦没者追悼式を行います。ご遺族の参列をお願いします。

戦没者等の遺族に対する

第8回特別弔慰金の申請について

終戦60周年に当たり特別弔慰金が支給されます。8月16日以降、各地区単位で説明及び申請受付を行う予定です。
※詳細は市報8月号でお知らせします。

●お問い合わせ 福祉事務所管理係

☎ 63-11111 (内線151)

第1回チャリティーバザー

日時 7月29日(金) 11時～15時
場所 竹田市総合社会福祉センター
市民の皆さんから寄贈いただいた品物・野菜等を販売し、得られた益金は年末に見舞金として個人及び福祉団体に配分されます。販売品の寄贈並びに購入について、市民の皆さんのご協力をお願いします。

●お問い合わせ 福祉事務所管理係

☎ 63-11111 (内線151)

竹田市社会福祉協議会
☎ 63-1544

介護相談

竹田市では、毎月第4月曜日に、介護に関する疑問や不安、悩みなどにお応えするため、面接での相談日を設けています(守秘義務は厳守します)。市民の皆さんのご相談をお待ちしています。

日時 7月25日(月) 9時～16時

場所 保険課介護係(本庁舎)

申込方法 原則予約制です。前日までにご連絡ください。事情により来庁が困難な場合は自宅訪問もいたします。

●お問い合わせ 保険課介護係

☎ 63-11111 (内線138・139)

老人保健高額医療費支給申請はお済みですか？

1か月の医療費が高額になった場合、保険課に申請をして認められると、左表のとおり自己負担限度額を超えた分が後から支給されます。
また、一度申請して該当すれば、以降も支給されます。

老人保健制度自己負担限度額表(月額) ※要申請			
		外来(個人ごと)	(外来+入院)
一定以上所得者		40,200 円	72,300 円※
一般		12,000 円	40,200 円
低所得者	低所得者Ⅱ	8,000 円	24,600 円
	低所得者Ⅰ		15,000 円

※医療費が241,000円を超えた場合は、超えた分の1%を加算。
過去12か月の間に外来+入院の自己負担額を超えた高額医療費の支給が4回以上あった場合、4回目以降は40,200円。

老人及び国保高齢者の減額証について

市民税非課税世帯の人が入院する場合は、減額証を病院に出せば食事代と医療費の支払いが安くなります。

申請に必要なもの

- ・認め印・健康保険証
- ・老人医療証(国保高齢者証)
- ・口座振込用通帳(郵便局以外)

●お問い合わせ・申込み

保険課保険係

☎ 63-11111

(内線135・136)

又は各総合支所市民生活課

年金

国民年金「保険料免除制度」

国民年金には、所得の減少や失業等、経済的な事情により保険料の納付が困難な人には保険料の免除制度があります。免除には「全額免除」と「半額免除」の2種類があり、前年の所得が一定の基準を満たしていることが条件です。

申請は毎年必要ですので、6月まで承認を受けていた人で、今年度も免除を希望する人は再度市民課年金係又は各総合支所年金担当に申請をしてください。

●お問い合わせ 大分県社会保険事務所

☎ 097-5521211

試験

大分県介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 10月23日(日)

試験地 大分、日田、佐伯、宇佐市

市民遊学館 パソコン教室受講生募集



7月19日
〆切です。

竹田市中央公民館では、パソコン教室を開設します。裏面の申込書に必要事項を記入の上、竹田市中央公民館までお申し込みください。

1.期間 8月/週2回(火・木) 4回で1講座です。

2.時間 昼コース 13時30分～16時30分

夜コース 18時～21時

3.内容 ①基本コース (昼)

②基本コース (夜)

③エクセル・ワードコース (昼)

④エクセル・ワードコース (夜)

・基本コース

パソコンの基本操作から、インターネットやメールの送受信。

・エクセル・ワードコース

表計算及び文章作成 (オリジナルのハガキの作成、写真の貼付)

※申込書は裏面を使用してください。

キリトリせん

申込期間 7月15日(金)～8月5日(金)
試験手数料 7,000円

受験案内や受験申込書等は、7月上旬から竹田保健所で配布します。

●お問い合わせ

大分県介護保険室

☎097-532-6106

竹田保健所 ☎63-2187

裁判所事務官採用Ⅲ種試験

日時 9月11日(日)

12時50分～16時40分

場所 大分地方裁判所 他

受験資格 昭和59年4月2日～昭和63年

4月1日までに生まれた人

※場合により試験を受けられないこともあります。

申込期間 7月11日(月)～19日(火)

※消印有効

受験案内及び申込用紙は、全国の地方

裁判所で交付しています。

●お問い合わせ 大分地方裁判所事務局総

務課人事第一係 〒870-8564

大分市荷揚町7-15

☎097-532-7161

(内線615)

宅地建物取引主任者資格試験

日時 10月16日(日) 13時～15時

会場 受験申込受付の際、指定します。

受験資格 大分県内在住の人

申込書配布期間

7月1日(金)～7月29日(金)

申込書配布場所

大分県庁交友会・県各土木事務所

申込書受付期間

キリトリせん

インターネット 7月1日(金)～14日(木)

郵送 7月1日(金)～29日(金)

持参 7月25日(月)～29日(金)

受験手数料 7,000円

●お問い合わせ 大分県庁交友会

☎097-536-3960

狩猟

平成17年度狩猟免許試験

受付期間

7月25日(月)～8月5日(金)

試験内容・日時

第一種銃猟、第二種銃猟

網・わな猟 8月18日(木) 9時～17時

試験会場 大分県三重総合庁舎

(豊後大野市三重町市場)

その他 竹田直入地方振興局林業課に申

請書を提出してください。申請書の他

に、手数料、写真、医師の診断書等が

必要です。

平成17年度狩猟免許更新

対象者

平成14年度に狩猟免許を取得した者

受付期間

8月8日(月)～8月19日(金)

講習及び検査日時

8月30日(火) 9時～17時

講習及び検査会場 大分県竹田総合庁舎

その他 竹田直入地方振興局林業課に申

請書を提出してください。申請書の他

に、手数料、写真、医師の診断書等が

必要です。

●お問い合わせ 竹田直入地方振興局

林業課 ☎63-1174

案内

わくわくスタンプ・カードの有効期限について

わくわくスタンプ・カード会が発行していますオレンジ色の旧スタンプと黄色の旧カードの有効期限は平成17年1月31日までの記載ですが、平成17年7月31日まで有効です。旧スタンプと旧カードで満貼、満点のものは、お早めに加盟店やイベントでお使いください。

●お問い合わせ

わくわくスタンプ・カード会事務局

☎63-3860

サマージャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて3億円が当たるサマージャンボ宝くじ。今年は、3等1千万円が5年ぶりに復活しました。

発売期間は7月15日から8月2日まで。抽選日は8月17日です。

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

特殊地下壕(防空壕)の情報をお知らせください

戦時中に掘られた防空壕で、危険と思われる防空壕の情報を7月15日までにお知らせください。ただし、次のものを除きます。

- ・個人が物置・貯蔵庫などとして使用、管理しているもの
- ・奥行きが小さく、崩壊しにくいもの
- ・すでに入り口がふさがれている等対策済のもの

・道路・水路等のトンネル跡

●お問い合わせ・連絡先 建設課

パソコン教室申込書

お 名 前		年齢	電話番号
郵便番号		ご 住 所	
希望コース番号		テキスト	
		必 要	不 要

※希望コース番号は、表面3.内容の①②③④から一つお選びください。

※会費は1,000円（テキスト代）です。

・ 昨年のテキストと同じものを使用しますので、お持ちの方は必要ありません。

・ テキストが必要かどうか○印をお願いします。

※希望者多数（定員/各コース20名）の場合は、抽選となります。

※受講者少数のときは、開講しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ・申込先

竹田市中央公民館 竹田市大字玉来1-11
TEL63-1044・FAX63-2735

選挙

農業委員会委員選挙

告示日 7月3日(日)

投票日 7月10日(日)

投票のできる人は、農業委員会選挙人名簿に登録されている人です。

詳しくは、広報たけた6月号をご覧ください。

●お問い合わせ 竹田市選挙管理委員会
☎63-4814

農林畜産

キリトリセン

農家のみなさんへ（注意）

農業生産活動で発生した農業用廃プラスチック（使用済のマルチ、ハウスビニール、プラスチック容器等）は、産業廃棄物として農業者がこれらを運搬する場合、運搬車両への表示や書類の携帯をしていないと法律違反となり、行政命令や刑事罰を受けることになりました。

根拠法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
内容 自分で運搬する際の義務事項

【表示義務】

- 産業廃棄物を収集運搬する際には、その運搬車の両側面に次の項目を表示する。
- ①産業廃棄物を収集運搬している旨
- ②排出事業者名

【書類の携帯義務】

産業廃棄物の運搬車は、次のような書類を携帯する。

- ①氏名又は名称及び住所
 - ②運搬する産業廃棄物の種類、数量
 - ③運搬した産業廃棄物を積載した日
 - ④積載した事業場の名称、所在地、連絡先
 - ⑤運搬先の事業場の名称、所在地、連絡先
- なお、平成17年度の農業用廃プラスチックの回収については、1市3町それぞれで計画し、日程等は事前にお知らせすることになります。

●お問い合わせ

農 林 畜 産 課
☎63-4805
荻総合支所産業課
☎68-2215
久住総合支所産業課
☎76-1116
直入総合支所産業課
☎75-2215



コイヘルペスウイルス病まん延防止について

水温の上昇期を迎え、コイヘルペスウイルス病の発生の恐れがありますので、当分の間河川等へのコイ放流を自粛して

ください。なお、個人池及び河川等においてコイの大量死等の情報がありましたら、迅速な連絡をお願いします。

●連絡先

農林畜産課林業振興係
☎63-1111（内線269）
又は各総合支所産業課
竹田直入現地対策本部
（竹田直入地方振興局林業課）
☎63-1174

求人

◇測量・土木技術者1名30才50才25才40万
◇現場管理者1名年齢不問25才27万
看 護 師 1 名 年 齢 不 問 14・32万
正・准 看 護 師 1 名 年 齢 不 問 15・20万
薬 剤 師 1 名 年 齢 不 問 23・25万
介 護 職 3 名 年 齢 不 問 14・26・14・95万
フ ロ ン ト 係 2 名 18才50才12・76万
医 療 事 務 1 名 18才30才12万
販 売 員 1 名 年 齢 不 問 11・9才13・2万
美 容 師 又 は ア シ ス タ ン ト 1 名 年 齢 不 問 11・65才14・4万
給 食 調 理 員 3 名 年 齢 不 問 12・5才13・5万
タ ク シー乗務員1名年齢不問13・5才15・5才10歩合
ト ラ ッ ク 運 転 手 1 名 22才45才20才21・25万
車 の 整 備 又 は 見 習 い 1 名 年 齢 不 問 12・5万
縫 製 工 2 名 18才40才13才18万
清 掃 作 業 員 1 名 18才45才13才15万
土 木 作 業 員 1 名 18才50才15才6才20才4万
土 木 作 業 員 2 名 年 齢 不 問 15・4万

面接で事業所や会社等を訪問される方は、必ず相談室の窓口で紹介状をもらってから、面接に行ってください。

●お問い合わせ ハローワーク豊後大野 竹田職業相談室 ☎63-1101

竹田市のこよみ 7月 2005年



1 (金)	・ 竹田美術同好会・杉原昌子作品展 (31 日まで / 竹田観交情報センター〔竹田温泉花水月内〕) ・ 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間 ・ 「社会を明るくする運動」竹田市民集会 ・ 河川愛護月間 ・ 全国安全週間 (7 日まで)
2 (土)	・ 奏 ^{かなで} りコーダーアンサンブル～廉太郎とドイツ音楽の調べ 15:00～15:45、19:00～19:45 (カフェシエル) ・ 海洋クラブ 13:00～16:00 (長湯ダム)
3 (日)	・ 竹田市農業委員会選挙告示日 ・ 竹田市歩こう会「早朝散歩 岡城」5:50 廣瀬神社下集合 (※ 1)
4 (月)	・ 荻の里温泉休館日
5 (火)	
6 (水)	・ おはなしルーム 13:30～14:10 (竹田幼稚園)
7 (木)	・ 川の日 ・ 県道高森竹田線開通式 9:00～13:00 ・ 行政相談 9:00～12:00 (竹田市総合社会福祉センター)
8 (金)	・ 竹田市戦没者追悼式 9:30～12:00 (竹田市総合社会福祉センター)
9 (土)	・ ほたるの里帰り (明治小学校)
10 (日)	・ 竹田市農業委員会委員選挙投票日 7:00～18:00
11 (月)	・ 障害児巡回教育相談 10:30～15:00 (竹田市教育事務所) ・ 竹田温泉花水月休館日 ・ 荻の里温泉休館日
12 (火)	・ 行政相談 10:00～12:00 (久住総合支所) ・ 一般教養講座 9:00～ (直入中央公民館)
13 (水)	
14 (木)	
15 (金)	・ 夏の事故ゼロ運動「人もくるまも早めの合図!」(24 日まで)

第 58 回大分県民体育大会竹田市選手選考会

- ・ 陸上競技 (6,23 日) 18:30～竹田市総合運動公園
- ・ ゴルフ競技 (16 日) 9:00～久住高原ゴルフ倶楽部
- ・ 剣道競技 (10 日) 13:00～旧竹田小学校体育館
- ・ 卓球競技 (17 日) 9:00～豊岡小学校体育館
- ・ ソフトテニス競技 (17 日) 8:30～竹田市総合運動公園
- ・ 弓道 (10,18,31 日) 15:00～飛田川弓道場

竹田市社会福祉協議会相談日

- ・ 一般相談 (5,12,19,26 日) 9:00～12:00
- ・ 法律相談 (8 日) 13:00～16:00 ※要予約

会場 竹田市総合社会福祉センター

※行政相談に関するお問い合わせは行政相談員まで (田仲静夫: ☎ 63-2454、渡辺善照: ☎ 77-2067、斉藤義昭: ☎ 75-2692、太田正一: ☎ 68-2480)

16(土)	・第27回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会大分県大会(18日まで/竹田市総合運動公園他) ・稲葉川清掃・草刈作業8:00～(竹田温泉花水月前集合) ・勤労青少年の日 ・全国海難防止強調運動(31日まで) ・クリーンキャンペーン&マリンスポーツ大会10:30～16:00(長湯ダム)
17(日)	・家庭の日 ・第20回名水まつり・河川プール開き9:30～14:00(中島公園・入田河宇田) ・第1回竹田ジュニアサッカー交流大会(久住町総合運動公園) ・久住高原そよ風ウォーク9:30～(北瀬口マン街道) ・「社会を明るくする運動」竹田市民大会14:00～(竹田市総合社会福祉センター)
18(月)	・海の日 ・夏休み図書館まつり14:00～16:00(竹田市総合社会福祉センター) ・荻の里温泉休館日 ・竹田高等学校器楽部定期演奏会13:30～16:00(竹田市文化会館)
19(火)	・県病健康教室「女性の不妊症について」13:00～14:00(大分県立病院3階講堂・大分市)
20(水)	・社会保険相談所(年金相談)10:00～15:00(竹田市総合社会福祉センター) ・温泉療養文化館御前湯休館日 ・行政相談10:00～12:00(直入総合支所相談室)
21(木)	・新規大学等卒業予定者就職面接会10:00～15:00(トキハ会館・大分市) ・森と湖に親しむ旬間(31日まで) ・行政相談9:00～12:00(竹田市総合社会福祉センター) 10:00～12:00(荻総合支所1階厚生室) ・自然に親しむ運動(8月20日まで) ・奥豊後ちょっとみ歴史展(8月7日まで/竹田市立歴史資料館)
22(金)	
23(土)	・竹田夏越祭(24日まで/竹田市街地・岡神社) ・日本一炭酸泉まつり(25日まで/直入町) ・第17回さとうよしみ竹田童謡祭前夜祭「いぬのえいが」上映18:30～(竹田市文化会館) ・竹田市歩こう会「遊歩道」8:00 豊後竹田駅前集合(※1) ・久住高原国際音楽フェスティバル9:00～17:00(24日まで/TAOの里野外特設会場)
24(日)	・第17回さとうよしみ竹田童謡祭10:00～14:00(竹田温泉花水月周辺他)
25(月)	・介護相談9:00～16:00(保険課介護係) ・荻の里温泉休館日 ・海洋クラブ9:00～12:00(長湯ダム)
26(火)	・第16回豊の国ねんりんピック(卓球)予選会9:00～(竹田・玉来分館)
27(水)	・新竹田市発足記念式典9:00～11:30(竹田市文化会館)
28(木)	
29(金)	・第1回チャリティーバザー11:00～15:00(予定)(竹田市総合社会福祉センター) ・講演会「合併後の女性活動のあり方とまちづくり」13:30～(本庁3階会議室)
30(土)	・第7回市長旗争奪竹田名水少年剣道大会9:00～(竹田商業高校)
31(日)	・第19回久住高原クロスカントリー大会9:00～14:00(日本一のマラソン練習コース) ・郷土の自然に親しみ植物を観察する会「真夏の祖母山」7:30 竹田市文化会館集合(※2)
週間・月間他	・固定資産税2期、国民健康保険税1期、介護保険料1期納期限(8月1日) ※1:お問い合わせ 竹田市歩こう会(小林会長: ☎62-3304) ※2:お問い合わせ 岡の里事業実行委員会(竹田創生館) ☎62-4100

※可燃ごみ・不燃ごみ・廃プラごみ
収集日→7月20日に変更

10月1日は国勢調査の日です



↑「日本一のマラソン練習コース」(久住町)

※健診等保健衛生に関する日程は、いきいきたけた情報カレンダーをご覧ください。